令和7年度 学校経営計画書

学校番号 26 学校名 静岡県立富士東高等学校 校長名 朝倉 徹

1 スクール・ミッション

地域から信頼される文武両道の富士地区普通科高校として、大学や企業との連携・協働による実践的な探究学習を核として、広い視野や新たな価値を見出すための教科横断的な学びを展開することで、社会的な課題に関心をもち、主体的に自らの道を切り拓こうとする力を育む教育を実践し、地域社会の発展を担うリーダーとして活躍する人材の育成を目指す。

2 スクール・ポリシー

_ · · · • · · · · · · · · · · · · · · ·		
グラデュエーション・ポリシー	カリキュラム・ポリシー	アドミッション・ポリシー
21世紀中盤の社会を支える担い		
手として、【思考力】【主体性】		
【コミュニケーション能力】を発		
揮し、次のような人となることを		
目指す。		
○教科横断的な知識と幅広い教養	○教科横断的な学習を実践できる	○知的好奇心が旺盛で、自ら学び
を基に、発想力を高め、論理的	教育課程を編成し、主体的・対	を深めようとする生徒
に深く思考できる。	話的で深い学びを実現する。	
	○大学や企業と連携した「しのの	
○自ら課題を発見し、その解決に	め探究」を核として、全ての教	○チャレンジ精神と向上心にあふ
向けて積極的に社会とつなが	育活動において探究的・課題解	れ、目的意識をもって行動しよ
り、主体的に行動できる。	決的なプロセスを重視し、主体	うとする生徒
	的に学ぶ姿勢を養う。	
○広い視野と深い探究心をもって	○他者との対話・交流を大切にし	○自己理解、他者理解に努め、思
多様な価値を尊重し、他者と協	た取組を通して、協調的な学び	いやりをもって周囲の人々と関
働できる。	の基盤づくりを推進する。	わろうとする生徒

3 スクール・ポリシー具現化の柱

- ア 「将来を見据え、自ら道を切り拓く力」の育成に向け、高い志をもって自己実現を目指す生徒を支援する。
- **イ** 探究学習の充実を通して、現代社会の諸課題に目を向け、自ら進んで解決しようとする生徒を育成する。
- ウ 深い思考に基づいて自分の考えを形成・発信し、確かな学力として定着する学びのサイクルを構築する。
- エ 文武両道を重んじ、心身ともに調和のとれた自己管理能力をもった生徒を育成する。
- オ 時代に適応した課題に対応できるよう、教職生涯を通じて学び続けるための教職員研修の充実を図る。
- カ 安心・安全な環境整備と広報活動の充実により、保護者・地域から信頼される学校づくりを推進する。

4 本年度の取組(重点目標はゴシック体で記載)

	取組目標	達成方法(取組手段)	成果目標([肯]…学校評価アンケートにおける肯定的評価の割合)	担当部署
ア	自己の在り方生 き方を主体的に 深く考え、その 実現に向けて粘 り強く行動する 生徒を育てる。	○生徒の自主性、主体性を促す家庭学習指導の改善(宿題の質・量の改善(不題の質・量の改善) ○「学びの基礎診断」(スタディによりまた。 ・サポート・実力テスト)実施によりではよりでは、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で	・学校で課された共通の課題に加え、予習・復習を含めた自主的な学習に工夫して取り組んでいる生徒/70%以上 ・1週間の家庭学習時間の平均/ 1年14h 2年16h 3年32h ・駿台 atama+の効果的な活用/1、2学年・スタディーサポート結果分析会/全学年で実施・生徒の進路希望実現のための、個に応じた学習支援や進路支援体制が整っている/[肯]80%以上・大学入学共通テスト受験率/100%(3年生)・進路閲覧室の充実を通して、必要な進路情報を適切に発信している/[肯]90%以上・外部検定に挑戦する生徒/50%以上・PTA職業講話、卒業生進路講話が有意義だったと答える生徒/それぞれ80%以上	進路 教務 学年部
1	自ら問いを立て、多様な人がある。 解決策を引動を発発で活動を 解決で活動を発きませる。	○静岡県立大学や企業との連携・協働による探究学習の充実 ○探究的思考力を身に付けるための学びの土台づくり ○自分を取り巻く課題設定の工夫・選定、自らの探究課題に応じた外部連携や、生徒自身による積極的な発信の支援 ○大学や企業の連携による今日的探究内容の検討 ○3年間を見通した系統的・螺旋的な探究プログラムの改善・充実	・学生サポート満足度/80%以上 ・自身が解決したい課題を明確にできた生徒/90%以上 ・探究活動に前向きに取り組んだと答える生徒/70%以上生徒 ・外部との接点(探究活動における調査や、成果の発表など)をもった生徒/80% ・年度末までに令和7年度入学生版「しののめ探究」3年計画を作成	しのの め探究 委員会

ウ	各教科における 指導と評価の一 体的な充実を通 して、質の高い 学力を育む。	○各教科・科目における探究的・課題解決的な学びの充実 ○指導と評価の一体化を目指した授業改善サイクルの構築 ○「主体的・対話的で深い学び」の実現のための授業改善 ○「思考力」「主体性」「コミュニケーション能力」を育む授業実践 ○個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実に資するICT活用とDX人材の育成 ○特色化に資する教育課程検討	・年間指導計画に基づいた「指導と評価の計画」の見通しをもっている教員/100% ・単元ごとに「問い」の設定と「成果」の想定をした教員/いずれも90%以上 ・毎時または単元の始めに、課題(問い)の見通しをもっている生徒/80%以上 ・毎時または単元の終わりに、自らの学習状況を把握している生徒/80%以上 ・毎時または単元の終わりに、その後の学習への目標や課題を意識している生徒/80%以上 ・授業で自らの「思考力」「主体性」「コミュニケーション能力」を使う場面があると答える生徒/100% ・ICT活用や協働的な学び等を通した、魅力ある授業を展開している/[肯]80%以上 ・Google Classroom、ロイロノート、Cラーニングを授業で活用した教員/70%以上 ・1人1台タブレットを活用したと答える生徒/80%以上 ・11月までにR7乙変更の大筋を決定	教務各教科学年部
工	学動・を徳みのというとは、だけ、対し、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、	○読書週間の充実と図書館利用促進 ○学校行事の充実 ○ガイドラインに即した各部活動の 充実 ○基本的生活習慣の確立 ○日常的な挨拶の励行 ○交通ルールと マナー遵守 ○防災教育の充実による防災・減災 意識教育成 ○健康教育の充実による健康保持増 進意識の向上 世走・共権を大切にする態度や行動力の居場所づくりを目指集 ○心の居場所信頼関係の構築	・図書館の充実、読書週間の設定など、読書をする環境が整っている/[肯] 80%以上 ・読書週間に視野を広げたり知識を得たりできた生徒/70%以上 ・主体的・積極的に学校行事や部活動に参加する生徒を有成している/[肯] 90%以上 ・生徒の東雲祭、球技大会への満足度/90%以上 ・生徒の部活動でラインの遵守/100% ・学校行事や部活動等を通した良好な人間関係づくりを指導・支援している/[肯] 90%以上 ・	教生総学各動務徒務年部
オ	新しい時代の学 で支えを しい時ででである。 がある。 がある。 がある。 がある。 がある。 がある。 がある。 が	○スクール・ポリシーの実現 ○少人数ユニットによる公開授業と相互参観の推進 ○学習評価の改善・充実、及びIC Tを活用した学習指導の充実に資する研修 ○県内外の先進的知見の情報収集 ○進路情報の収集蓄積と研修による 進路指導力の向上 ○教職員のコンプライアンス意識の向上	・GP・CPの実現状況/[肯]生徒・保護者・教職員それぞれ80%以上 ・少人数ユニットを活用した一人一公開授業と相互参観実施→「ウ」の授業改善に反映 ・学習評価、ICT、生成AI活用に係る全体研修実施→「ウ」の授業改善に反映 ・県外視察、研究会等に派遣し、報告会により全教員にフィードバック→教育課程変更や教育活動の見直しに反映 ・夏季休業中における「大学入試研究」実施を通した自己研鑽/一人1大学 ・不祥事根絶セルフチェック/遵守率90%以上	管理職 教務 進路 各教科
カ	校内外の環境整 備に努めるとと もに、学校の取 組を社会(保護 者・地域)に開 く。	○施設・設備の維持管理○学校内外の美化・清掃活動の徹底○定期的な安全点検の実施○組織的な「働き方改革」に向けた校務の効率化・合理化促進○中学生向けの情報発信の工夫○保護者・地域に向けた情報発信の強化	・本校の施設・設備は整備されており、良好な教育環境が保たれている/[肯]80%以上 ・校内の清掃指導、美化活動に十分取り組んでいる/[肯]80%以上 ・専門委員による環境衛生活動及び点検/週1回 ・清掃・安全点検/月1回 ・Cラーニング活用促進、自動採点システムの本格導入 ・ホームページ、公式SNSによる発信/日平均 1回以上 ・日々の教育活動などを積極的に広報・発信している/[肯]90%以上	管理職 生徒 事務部 学年部